

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	テーピング理論・演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	406
担 当 教 員	太田 珠代	実務経験と その関連資格	理学療法士として病院での勤務経験あり			
《授業科目における学習内容》						
スポーツ・運動指導に関わる者として基本的なテーピング技術を身に付け、発生する障害のメカニズムをや症状を知り、障害の予防への理解を深める。また、この授業の延長上には資格試験にの繋がる。						
《成績評価の方法と基準》						
1、定期試験または実技試験;70% 2、出席評価点:20% 3、平常点(授業態度・レポート):10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
やさしいスチューデントトレーナーシリーズ(テーピング)、配布資料						
《授業外における学習方法》						
テーピング技術は繰り返し行うことが必要になる。授業外での自己練習を続ける。						
《履修に当たっての留意点》						
資格にも繋がる為、速さと正確な技術が求められる。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	テーピングの歴史、基本を理解できる①		配布資料	特になし
		各コマにおける授業予定	テーピングとは、テーピングの目的・効果・注意点			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	テーピングの歴史、基本を理解できる②		配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	種類、ポイント、必要備品、扱い方の基本			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	テーピングの基本テクニック		配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	アンダーラップ、アンカーテープ、スパイラルサポート、エックスサポート、フィギアエイト 等			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる		配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践①(足部)			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる		配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践②(足関節)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践③(下腿)		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践④(膝関節)		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践⑤(大腿・股関節)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	下肢テーピング実践⑥(復習)		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	腰部テーピング実践		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	上肢テーピング実践①(肩関節)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	上肢テーピング実践②(前腕・肘関節)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	各部位別仕組み・外傷・障害を理解し、テーピング方技術を身に付けることができる	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	上肢テーピング実践③(手部)		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツ・運動指導現場で起こる不慮の事故の際に必要な応急手当のテーピング方法を理解する	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	応急手当テーピング方法		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	ケガの再発や悪化を防ぐための予防方法を理解する	配布資料	前回の講義について理解していること
		各コマにおける授業予定	再発防止テーピング方法		